第44回県下少年柔道選手権大会実施要項

公益社団法人 山梨県柔道整復師会 大 会 会 長 井 出 正 治 事 業 部 長 芦 澤 尚 秀

1. 日 時 令和6年7月7日(日)

午前8時00分受付午前9時20分開会

- 2. 会 場 小瀬スポーツ公園 県立武道館 メインアリーナ 甲府市小瀬町840 055-243-3111
- 3. 趣 旨 柔道を通じて県下青少年の健全育成と少年柔道の発展を願い 本大会を開催します。
- 4. 主 催 公益社団法人 山梨県柔道整復師会
- 5. 後援予定 山梨県・山梨県議会・山梨県教育委員会・山梨県柔道連盟 甲府市・笛吹市・(公・財)ふえふき文化スポーツ振興財団 山梨日日新聞社・山梨放送・テレビ山梨・日本ネットワークサ ービス
- 6. 参加資格 小学校3年生~中学校3年生迄の男・女(いずれも個人戦) (人数制限はなくスポ少・道場単位または中学校から申込み)
- 7. 申し込み 4月30日(火)以降、当会ホームページより、参加申込書を ダウンロードして下さい。URL http://www.yamasei.or.jp/ 必要事項を入力し下記宛に参加申込書を添付し送信願います。 申し込みメールアドレス ashizawajudo@gmail.com 受信後、確認のメールを返信いたします。
- 8. 申込〆切 令和6年 5月17日(金) 厳守のこと。

9. 問い合わせ 〒400-0053

山梨県甲府市大里町1661-2-101 大会事務局 芦澤 尚秀 TEL 055-269-5623

FAX 055-269-5623

- 10.組み合わせ 昨年度までの成績等を考慮し、大会実行委員会にて行う。
- 11. 審判会議 審判・監督会議は大会当日8時50分より第1試合場にて行う。
- 12. 試 合 国際柔道連盟試合審判規定 少年大会申し合わせ事項で行う 試合時間は小学生2分、中学生3分、優劣は「技あり」以上「指導差2」以上とする。試合時間内に優劣がつかない場合は旗判定とする。
 - *4~6年の上位入賞者から、文部科学大臣杯争奪第33回 日整全国少年柔道大会の山梨県代表選手に選抜する。

4年生は、男女各1位同士による代表決定戦

5,6年生は男子2位選手と優勝者に準決勝で敗れた選手で 試合を行い、その勝者と女子1位選手による代表決定戦を行 う。(トーナメント方式)

代表選手の内訳は以下のとおり

4年生代表:先鋒(代表決定戦勝者)

5年生代表:次鋒、中堅(男子の部1位と代表決定戦勝者)

6年生代表:副将、大将(男子の部1位と代表決定戦勝者)

- * 文部科学大臣杯争奪第33回日整全国少年柔道大会の山梨県代表選手に選抜された選手は、同日に行われる第28回会長杯争奪県下少年柔道選手権大会に出場できません。ご確認の上申し込みをお願いします。
- *不測の事態により本大会が開催できない際は、大会実行委員 が各種大会等の戦績を鑑み代表選手を選抜する事とします。
- 13.表 彰 各学年、優勝・準優勝・3位(2名)に賞状とメダル贈呈。 参加者全員に参加賞を贈る。

- 14.特別表彰 本大会中より、優秀選手へ次の特別賞を贈る(予定) 大会会長賞、山梨県知事賞、山梨県議会長賞、甲府市長賞 笛吹市長賞、山梨県柔道連盟会長賞、山梨日日新聞社賞 山梨放送賞、(株)日本ネットワークサービス賞 フェアプレー賞
- 15. 注意事項 * 選手は、柔道衣にゼッケンを必ず取り付けること。
 - * 皮膚真菌症(トンズランス感染症)発症の有無を各所属に おいて必ず確認する事。感染が疑わしい、もしくは感染が 判明した選手については、迅速に医療機関において、的確 な治療を行うこと。もし選手に感染が発覚した場合は、大 会に出場できない場合もある。
 - * 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の 診察を受け、出場の許可を得ること。また、大会中脳震盪 を受傷した者は、継続して当該大会に出場する事は不可と する。
 - * 貴重品は引率の保護者や監督等責任者に預ける等、管理を よろしくお願いします。
 - * 各チームの責任者は、衣類、履物(ビニール袋に入れる) 等管理し、弁当箱等チームで発生したゴミは責任を持って お持ち帰り下さい。
 - * その他注意事項等については係員の指示に従って下さい。
- 16. その他 * 出場予定者が負傷及び疾病により欠席の場合は 7月5日(金)の正午迄に、大会事務局へFAXにて 連絡をお願いします。FAX:055-232-5482
 - * 主催者は、選手の傷害保険に加入し、その費用を負担する。
 - * 主催者は、大会中の不慮の負傷・疾病について応急処置を 施し、傷害保険の範囲内で責任を負うものとします。
 - * 万が一の事故の発生に備え、参加選手各自で傷害保険に加入するなどして、万全の事故対策を立てて下さい。また、健康保険証を必ず持参する事をお願いします。